宮 崎 大 学

教育学部紀要

100

目 次

深見奨平: R. J. バーンスタインの『プラクシスと行為』における 「プラクシス」のマルクス哲学的意味	
一教育学における「実践」の概念的分析に向けた基礎的考察	1
Masatoshi HONDA: Notes on Deictic Inversion and Quotative Inversion in English	
Notes on Deictic Inversion and Quotative inversion in English	21
伊波富久美・外山敦子: 人権教育の視点を反映した家庭科授業	
一家族員一人ひとりに目を向けた家事分担へ 一	41
金智賢: 発話文の直接引用に関する一考察	
— 日韓対照分析を視野に入れて —	53
小柴裕子:	
日本語学習者の能力の表象について — 言語ポートレートは内省を育むか —	
中村周作:	62
日本の伝統的魚介料理の地域的展開 その3 - 農山漁村文化協会『日本の食事シリーズ』記載料理	
反山無行人 11 四公 11 中ツ及ずノラ ハ』 山駅行生	77

大平明夫: 宮崎平野西部の跡江川低地に分布する完新世泥炭層の ¹⁴ C年代	 107
鬼塚拓・藤本将人: 「言葉の森の迷子」と「出来損ないの建築士」の救出方法 — 中学校教師と大学教師の当事者研究 —	 116
篠原久枝・永吉莉子: コロナ禍における宮崎県内の放課後児童クラブの現状に関する一研究	 131
谷口夢歩・椋木香子: 幼小連携における教師の相互理解を促す研修プログラムの開発	 142
玉井慎也・鬼塚拓・両角遼平・細川遼太・佐藤健翔・石原ナツミ・藤本将人: 中堅社会科評価研究者が証言する「社会科評価研究」の「困難性」 一藤本将人の「葛藤」「障壁」「課題」に着目して一	 158
立元真・牟田忍・安治川洋平・安田和人・津村美穂・松本宇宙・松田奈緒子: 小学校低学年児童のための学校適応感尺度	 172
塚本泰造: ファシリテーションの手法を活用した、宮崎市曽井の方言談話調査 一 自然な会話の産出と学部学生の参加とを容易にする試み ―	 182
石川千佳子 (訳): アーサー・モリソン著『日本の画家たち』(三)	 202